

原子力規格委員会 功労賞受賞者の決定について

(社)日本電気協会原子力規格委員会では、委員会活動に貢献顕著な委員等を表彰する功労賞を創設し、表彰を行っております。

このたび、3月19日開催の第46回原子力規格委員会において、第9回(平成24年度)の功労賞の受賞者を下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

(50音順 敬称略)

No	氏名	所属	選考理由
1	笹原 利彦 ささはら としひこ	㈱NDIリサーチ	本委員会構造分科会・供用期間中検査検討会の主査として、「超音波探傷規程(JEAC4207-2008)」の2012年追補版制定にあたり、策定方針から規格案作成、委員会報告、公衆審査対応など検討会をリードし、新しい項目を的確にとりまとめて制定に導いた。規格制定後も速やかに講習会の実施、次回改訂に向けたユーザーアンケート、対外的な場での制定内容の紹介など、積極的に対応し、本規程に関して多大な貢献をした。
2	鈴木 哲也 すずき てつや	中部電力(株)	本委員会品質保証分科会品質保証検討会の副主査として、品質保証に係る規程(JEAC4111及びJEAG4121)の制改定に携わる中、長年培った経験とISOに対する深い造詣から、今後のQMSのあり方、JEAC4111の有るべき姿、福島事故の教訓の反映など原案策定チームの議論をリードした。多数の作業会に出席し、若手委員の指導についても熱意を持って取り組むなど、委員会活動において多大な貢献をした。
3	吉賀 直樹 よしか なおき	MHI 原子力エンジニアリング(株)	本委員会耐震設計分科会の機器・配管系検討会委員として、JEAG4601 原子力発電所耐震設計技術指針のうち制震サポートのエネルギー吸収を導入した評価方法などについて議論をリードし、最新研究成果情報の提供、国の検証試験結果の反映などの規格制定活動全般に多大な貢献をした。また、技術的根拠の蓄積・実務化や成果の発表、後輩メンバーの育成など、指導的役割を果たした。

(問い合わせ先)

原子力規格委員会 事務局 (日本電気協会 技術部内) 鈴木, 黒瀬

電話 : (03) 3216-0553 / FAX : (03) 3214-6005

E-mail : staf-nuc@denki.or.jp

所在地 : 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル北館 4階